

南芦屋浜の自然【13】

第6期芦屋市環境づくり推進会議活動の記録

南芦屋浜周辺の野鳥③

I 南芦屋浜冬の野鳥

南芦屋浜周辺の水鳥を中心とした年間の野鳥

潮芦屋ビーチで、最も多く目につくのはカモ類です。海岸近くの岩場間の水域を泳いでいるものもあれば、沖合いの海に浮かんでいるものもあります。カモの他にカイツブリの仲間・ウの仲間やシギ類・サギ類もこの水辺を生活の場としています。

【その他の水鳥や水辺の鳥】

③カワウ ウ科

ウの仲間は、体・首・くちばしとも長く、全身が黒色なのが特徴です。飛んでいる姿は、ビール瓶に羽(翼)を付けたような形で、羽ばたきはかなり激しい感じですが、カワウは顔が黄色く、その外側は白色。ウミウに似ていますが、カワウは褐色味を帯びているのに対し、ウミウは緑色味を帯びています。水鳥は防水のため、尾脂線から出す脂を羽に塗り込めますが、ウの仲間はこれが未発達なので、浮力が小さくなり、魚を獲るのには有利ですが、採餌後ぬれた翼を広げて乾かさなければならぬ不便さもあります。「鶴飼い」に使われるのは、カワウでなくウミウの方です。このところ芦屋市内(仲ノ池、宮川など)でカワウが増えています。この南芦屋浜にも昨年あたりからよく見るようになりました。冬鳥ではありませんので、どの季節でも見かけることができます。



カワウ

鳴き声はジュリ〜とかジュリ〜と聞こえます。集団で渡来し、南芦屋浜の磯でも、五十〜六十羽の群れで飛び回っています。



ハマシギ

④ハマシギ シギ科

いわゆる水鳥ではありませんが、ツグミより小型のシギの仲間です。南芦屋浜の岩場付近や海岸で最も多く見られる鳥です。くちばしはやや長く、ほんの少し下へ曲がっています。首は短く、歩くときも餌を取る

ときも縮めているので、独特の猫背のような形に見えます。灰色の背、淡褐色の胸の線、くちばしや脚は黒色です。飛ぶときは翼に白糸が出て、腰や尾の外側は白く見えます。翼の下面は白っぽいのが特徴です。



キアシシギ



イソシギ

⑥キアシシギ シギ科

くちばしが黒っぽくて真っすぐです。脚は橙黄色で短く、飛んだとき尾を越しません。この脚が黄色いことからこの名があります。旅鳥として飛来し、干潟、入り江、海岸の岩場などに見られます。この南芦屋浜にも四〜五月ころ訪れ岩礁地帯で餌を探している姿を見かけます。鳴き声はピュイピュイと鳴きます。旅鳥なので渡りの途中、立ち寄るのでしよう。

⑤イソシギ シギ科

初夏の頃に見られるシギで、今回見られたハマシギとほぼ同じ位の大きさのシギです。背面はいくぶん緑色を帯びた暗灰色、腹面は白色です。眉紋は白く過眼線があります。顔から上胸部にかけて暗褐色の小縦斑があります。下面からの白色部が肩先に食い込んでいるのがイソシギの特徴です。六〜七月ごろ、この南芦屋浜の岩場でも見かけました。

⑦シロチドリ チドリ科

全長十九・五cmほど。コチドリより大きく、上面は全体に褐色で下面は白っぽく見えます。眉斑は白色で太く、胸に褐色の帯があります。くちばし、脚は黒っぽい感じですが、両足を交互に動かして、よく歩き走ります。二〇一二年二月十五日、南芦屋浜の砂浜の所を二羽走っているところを確認しました。旅鳥で普通は、春秋にしか見られないのです



シロチドリ

が、何かの都合で早く移動し、渡りの途中に立ち寄ったものと思われる。

⑧ユリカモメ カモメ科

古くには「都鳥(みやこどり)」と呼ばれ、昔から親しまれてきたカモメです。秋、シベリア方面から冬鳥として渡ってきます。渡来したときの成鳥は全体がほとんど白く、背面は青灰色、正面の初列風切羽の半数はキラキラするほど白く、先端部は黒いのでその対照は鮮やかです。くちばし、脚ともに赤く、眼の後ろに小黒斑があります。春になると繁殖期に帰るころには夏羽となり、頭が黒くなるので別の種類かと思っほど変身します。南芦屋浜にも多く渡来し、海面を舞っていました。芦屋浜・香櫛園・武庫川などにも多数飛来し大集団で群を作って生活します。



ユリカモメ

モメです。秋、シベリア方面から冬鳥として渡ってきます。渡来したときの成鳥は全体がほとんど白く、背面は青灰色、正面の初列風切羽の半数はキラキラするほど白く、先端部は黒いのでその対照は鮮やかです。くちばし、脚ともに赤く、眼の後ろに小黒斑があります。春になると繁殖期に帰るころには夏羽となり、頭が黒くなるので別の種類かと思っほど変身します。南芦屋浜にも多く渡来し、海面を舞っていました。芦屋浜・香櫛園・武庫川などにも多数飛来し大集団で群を作って生活します。

第6期芦屋市環境づくり推進会議活動の記録 「南芦屋浜の自然」を発刊しました

芦屋市環境づくり推進会議と環境課では、南芦屋浜で行った自然観察会を中心とした記録を作成しました。南芦屋浜の魚・鳥・昆虫や植物なども紹介しており、南芦屋浜のガイドブックとしてもお使いいただける内容です。ぜひ、ご利用ください。



ご希望のかたに市役所南館地下1階環境課で配布しています。(先着順で1人1冊)

問い合わせ 環境課 ☎38-2051

※このページでは、平成24年に、第6期芦屋市環境づくり推進会議が、活動の記録として発行した「南芦屋浜の自然」を広報国際交流課が再編集して紹介しています。

KOBELCO 神戸製鋼グループが運営する介護付有料老人ホーム 広告

便利でありながら閑静な住宅街、神戸市東灘区に立地。

ELEGAN KONAN 介護付有料老人ホーム

見学会開催 10/29 11:00~14:00 (参加費:1,000円/昼食付) 詳しくは下記フリーコールまで

0120-65-8208

神戸製鋼グループ(神戸製鋼所85%出資) 〒658-0015 神戸市東灘区本山南町3丁目3番1号 TEL:078-411-9600 FAX:078-411-9674 ホームページ <http://www.s-carelife.co.jp>

シリーズあしや子ども風土記

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

■シリーズ「あしや子ども風土記」は、美術博物館・市役所・売店で販売しています

第2集「歴史さんぽ」
第3集「植物のかんざつ」
第4集「小さな生きものたち」
第5集「文学さんぽ」は各冊400円

第6集「芦屋の地名をさぐる」
第7集「写真で見る芦屋今むかし」
第8集「描かれた芦屋の風景」は各冊500円

※第1集「伝説・物語」
第9集「写真で見る芦屋今むかし2」は完売しました。